



埼玉学習センターだより

さきたま

放送大学埼玉学習センター

〒330-0853

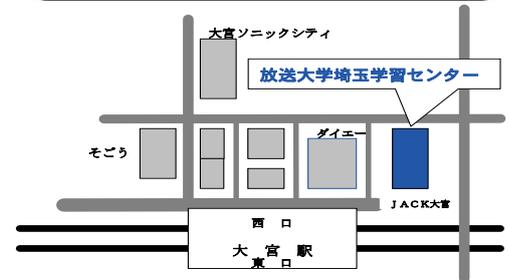
さいたま市大宮区錦町682-2

大宮情報文化センター内(受付:10階)

TEL 048-650-2611

FAX 048-650-2615

<http://www.ouj.ac.jp>



新任客員教員挨拶

埼玉学習センター客員教員

柳井 久江 専門：解析学および情報処理



平成24年10月に放送大学埼玉学習センター客員教員に任命されました。さっそく「入学者の集い」と「埼玉フェスタ」に出席して、学生の皆さんの率直な声を聞き、その熱い学習意欲を感じ嬉しく思っております。どの分野であれ、新しい学習活動は楽しいことではありますが、その目標の実現は容易なことではありません。熱意だけではどうにもならないこともたくさんあります。しかし、学習努力を怠らなければ、困難を乗り越える方策は必ずあるでしょう。その道しるべを示す努力を続けたいと思っております。

最近では情報処理の仕事に携わることが多く、基本的統計解析と多分野の多変量解析の処理系をアドインソフトとして開発し、全国の研究所、事業所、教育機関から好評を得ています。

PCの処理能力は急速に高まり、Windowsでは遅いXP、VISTA、W7に続いて高速のW8が一般化し、昔の大型電算機の処理能力を遙かに上回る機能を気軽に利用できる時代になりました。

面接授業の「初歩からのパソコン」を担当します。高速、多機能の現代のパソコンをどう使いこなすか、基本的操作から効率よく実技を含めて授業を進めたいと考えております。長年、埼玉大学に勤務しておりましたが、「メガネを掛けたコワイおばさん先生」ではなかったと信じております。

趣味はスキーとスイミング(メタボ解消法)です。12月から5月まで週末はスキー場という生活です。国内では主に上越のかぐらスキー場で滑りますが、海外ではウイスラー、ドロミテ、ペイル、ツェルマットなどで楽しんでおります。今年3月のマッターホルンを見ながらの滑走は超爽快でした。

2012年8月をもちまして、ロシア文学・思想史専門の佐々木照央先生が、埼玉学習センターの客員教員をご退任されました。佐々木先生は、今後も2012年度2学期の面接授業「語学の基礎としてのエスペラント」を担当されます。新しい職場でのご活躍が期待されます。

～目次～

- 新任客員教員挨拶（柳井久江客員教員）・・・1
- 平成24年度第1学期卒業証書・学位記授与式
- 平成24年度第2学期入学者の集い・・・2
- 生涯学習奨励賞・・・3
- 埼玉フェスタ・・・4～5
- 学生研修旅行・・・6
- サークル紹介（埼玉英語倶楽部・放送大学熟年会）・・・7
- 各種お知らせ・・・8～10



おわりそしてはじまり・・・



9/30(日) 卒業証書・学位記授与式

9月30日(日)に放送大学埼玉学習センター平成24年度第1学期卒業証書・学位記授与式が開催されました。各々の目標を達成し、卒業証書を受け取る学生の姿は、心配された台風をも吹き飛ばしてしまうほど、勇ましく印象的でした。

10/6(土) 入学者の集い

爽やかに秋風薫る10月6日(土)、平成24年度第2学期入学者の集いが開催されました。学長からのメッセージ、菅野所長挨拶、森岡同窓会代表挨拶に真剣に聞き入る入学者の瞳は、学習意欲に満ち溢れ、きらきらと輝いていました。活動が盛んな埼玉学習センターのサークルも、学生生活を、より一層豊かなものにしてくれるでしょう。





平成24年度第1学期 生涯学習奨励賞

埼玉学習センターでは、複数の専攻・コース・プログラムを卒業・修了された方に対し表彰する制度「生涯学習奨励賞」を設けております。
平成24年度第1学期卒業・修了生からも、たくさんの方々が表彰されました。皆様、誠にありがとうございます。
受賞者を代表し、鈴木様、白鳥様、杉山様、渡邊様、樋口様の感想を掲載いたします。



60の手習いの成果を省みて

自然と環境コース 鈴木 悟

晩年に放送大学に廻(めぐ)り逢い、大学の全5コースを履修し卒業する事が出来ました。「地の利、時の運、人の和」という諺が有りますが諺通り、時の運に恵まれました。改めて学校当局、学友、周囲全てに感謝致して居ります。

以下、焦点の定まらぬ勉学の集約と半生を省みて後生、特に団塊の世代と云われる人々に希望を託し私見を述べさせて戴きます。

此の世代の人々は昭和の復興を担い栄光を勝ち得た最後の世代です。敗戦後60余年、平和裡に展開しその間、日本は最長寿国になり時代は実年齢の8掛け時代と云われ心身共に活力の有る人々が多く見受けられるようになりました。今、放送大学の門を叩く人々の大半は旦々の日の学問への郷愁のようなものを持ち続けていた方も多いのではないかと。

自身も敗戦の間(はざま)で少年期を過ごし辛うじて夜間高校を卒業した身には60有余年の平和の有難さは身に沁みて感じ、そして廃墟の日本を戦勝国のそれよりも、いち早く復興を成し遂げその先兵となった先達の辛苦を考え、そして兎にも角にも、世界の一流国に押し挙げた父祖の時代を想う時、日本は昭和初頭、方向を誤り世界を敵に廻して完膚なきまでに叩きのめされた苦悩の事実。然しその後の復興は目覚ましかった。あたかも焼畑再生のように生まれ変わった今、世界を見渡すと貧困に喘ぐ国、戦禍で自失の国。翻って、うまし国、大和の国、日本は国民の英知で60余年の平和、繁栄を築き上げて来た。此の平和を永く保つ為には苦難の時代を多少とも記憶を残す世代のその人生経験豊かな人々と大学に於ける知識との相乗作用で正に燎原の火の如くに燃え広がって教育立国の日本を下支えする力量を放送大学が有していると確信している。間違いなく放送大学は一方の主流を為し元気で意欲の有る長寿社会の前途には有能な人材を輩出する原動力となっている。平和を希い、向学の熱き志の士の健闘を祈って止みません。

心理と教育コース 白鳥 誠

私が放送大学に入学したきっかけは、会社生活で外部の方々との交流の機会が増え、いろいろな方々との話題のなかで自分の知識のなさを痛感したことが大きな理由でした。

放送大学卒業を目指し2000年に入学、「自然の理解」を卒業、放送大学大学院で「環境システム科学群」コースを修了、その後学部に戻り、「人間の探求」、「心理と教育」コースを卒業することができました。あっという間の12年間でした。今では放送大学の勉強が人生の一部となり、誰とでもいろいろな話題に反応できるようになったことが大きな収穫です。会社生活は今後1~2年でリタイアしますが、放送大学はリタイアせず、ゆっくりサークルの世界もこれから楽しんでいけたらと考えております。

社会と産業コース 杉山 美峰

勉強は、常にマイペース。ゆっくりゆっくり卒業へ向けて、スタンプカードをいっぱいのごとく楽しく科目を選んで履修しました。放送大学での学びは、看護師の私にとってどの科目も幅を広げてくれるものでした。地道に続けて、早11年。今回「産業と社会」専攻を終了し、私は3回目の卒業を迎えました。長くもあり、短くもあり履修表を見返してみるとずらりと並んだ科目に感慨を覚えます。

自分のペースで続けてきたら、エキスパートコース3コース。そして、今回、生涯学習奨励賞銀賞をいただきました。こうして続けることができたもの、無理なく、気負わず、学ぶことができて、学ぶ楽しさを感じることで放送大学だからだと思っています。

ありがとうございました。

放送大学で学んだ意義 人間と文化コース 渡邊 富美子

私が50代で放送大学に入学した目的は、末期の患者様と接する事が多く、もっと専門的な知識が必要に迫られた事でした。患者様と真摯に向き合い関わっていく中で学んで良かったと思えました。

長続きたコツは、自分の知らない知識は楽しく、好奇心を旺盛に持った事だったと思います。又、勉強したい時に叶わなかった事が怨念のように勉強に取り組む支えになった事でした。

私が入学した頃は、中高年が多かったが、今は若い人が大学卒という資格を取得する為に頑張っている姿に刺激を受け、私も生涯教育として続けて行きたいと思えました。

最後に、面接授業や実験など熱心に教え導いて頂いた先生方や、事務職の方々のいつも親切な確かなアドバイスを頂いたことが、私が大学でいつも感じていることです。

本当に有難うございました。

スロー・スタディの勧め

人間と文化コース 樋口 知生

私にとって、放送大学は居心地の良いところ。意に反して科目の履修を強制されることもない。好きな科目のみ履修できる。いや、学習しても履修の必要もない。なんと自由な、これが3度も学士号を授与されても、いまだ10年を超えて在籍しているゆえんだ。

60歳代も半ばを超え、もともと良くなかった記憶力や自信のあった集中力さえ衰えがみられるとき、勉学には工夫が必要になる。仕事をはなれて時間余裕があることから、若いときには考えられなかった、たっぷり時間を使った贅沢ともいえる学習に切り替えることとした。

履修科目を大幅に減らし、一科目につき、最低3回は放送授業の視聴とともに、疑問の点や、興味のあることには、あちらこちらと寄り道をしながら、時にはまったく別の課題を学習するなど決して急がずある程度の理解が達成できるまで 継続して学習することとした。

このことは、科目相当数がインターネットに配信されたことや、多くの参考文献が検索できること等、学習環境が昔では考えられないほど充実していることから容易に達成できる。

全専攻・コース卒業生〔金剛賞〕1名
鈴木 悟 様

〔金賞〕2名

岩本 四津男 様 高橋 忍 様

〔銀賞〕5名 白鳥 誠 様 杉山 美峰 様
富岡 慶子 様 割田 均 様 渡邊 富美子 様

〔銅賞〕2名 岡野 充甫 様 樋口 知生 様

埼玉フェスタ



'12

年に一度の大イベント、
『埼玉フェスタ 2012』が、今年も華々しく開催されました。
学生として、同窓会員として、目的は様々ですが、各々の活動の成果を
披露し、互いを刺激し合う最適の機会です。多くの交流と、素晴らしい
出会いが、今後の更なる躍進を後押ししてくれる事でしょう。

10/13(土)

14(日)



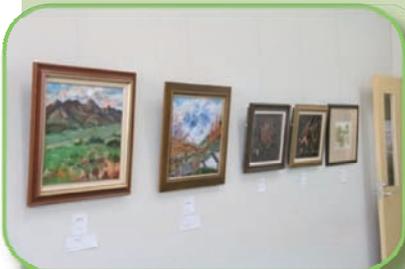
生け花、
盆栽

和みの一時。鉢ごとに異なる枝木の
表情が、来館者の心を癒します。



福島復興支援

福島復興支援の一環として行われた、農産物の販売会は大盛況！！新鮮な
野菜やお米は、あっという間に完売してしまいました。



作品
展示

絵画や書、手芸作品など、学生さんたちの力作がずらりと並びました。正に芸術
の秋！フェスタに豊かな彩りを添えました。



原発問題公開勉強会

知っているようで知らない、原発問題
のあれこれ。真剣に聞き入りました。



バ
ザ
ー

掘り出し物が沢山の、人気企画。
お目当ての商品は見つかりましたか？



吉田光男副学長
公開講演会



オ
カ
リ
ナ
演
奏

アンコール曲の“コンドルは飛んでゆく”
は、心に染み入るものがありました。



吉田光男放送大学副学長をおよびし開催された、特別公開講演会。会場である講堂
は100名以上の聴講者で、満席。副学長の、分かり易くユーモアあふれる講演に、会
場は終止、笑顔に包まれていました。質疑応答時間にも、活発に質問が飛び交い、充
実の講演会は大拍手の後に幕を閉じました。吉田副学長、ありがとうございました。



お茶席で (^ ^)

力作と
一緒に (^ ^)
受付で (^ ^)



Smile!
Smile!!



交流
パーティーで (^ ^)



お茶席

賛助券と引き替えに、上品なお菓子付きの美味しいお抹茶を点ててくださいます。
来館者、学生さん、教員、職員で常に賑わっていました。



パソコン教室

写真の配置や、手の込んだデザイン
作成に奮闘しました！！



俳句・川柳大会

皆さん思い思いの句を応募しました。
優秀賞の発表は緊張でしたね。



健康体操教室

難波先生の声聞くだけで、元気が出ます。心と体の健康は一生の財産です。
普段から、継続的な運動を心掛けたいものです。



『下手でいい、下手がいい。』
絵手紙は心で描きます。秋の実りを
モチーフに、私の一枚が完成したよ
うです。

絵手紙教室



朗読の会

一語一語心を込めて読みあげる、
朗読の深さ、温かさは伝わりましたか。



交流
パーティー

フェスタ実行委員や作品
出品者など、関係者が一
堂に会した交流パーティー。
“365日のマーチ”に合わ
せた、参加者全員での健
康体操デモンストレーシ
ョンで、会場の盛り上がりは最
高潮になりました！！



学生研修旅行

秋色深まる10/25(木)、皆さん心待ちにされていた研修旅行が行われました。少々肌寒い一日でありましたが、菅野所長をはじめ、松崎客員教授、平野事務長、菅原教務係長、内田教務係員と、探求心あふれる学生さんの熱気に満ちたバスは、埼玉学習センターを元気に出発！充実の一日を過ごされました。そんな皆さんの足跡を、写真と共にお届けします。

菅野所長の説明をもとに



鈴木家住宅や

①見沼通船堀：現地史跡見学

享保16年（1731）に開通した、わが国最古の木造の閘門（こうもん）式運河です。見沼田圃の舟運に関わる史跡が伝わっています。

見沼通船堀を見学



ランチは笑顔の花が満開



②埼玉県花と緑の振興センター：園内案内と見学

植木類、鑑賞用樹木類を中心に2000種類以上の植物を展示しており、緑化に対する知識の向上等に関する業務を行っています。

実りの秋は、木々がいろいろな方法で子孫を残そうと実を着けます。

熱心に講義に耳を傾け…



③川口緑化センター：昼食

「道の駅」としての情報ターミナルが置かれ、イベント開催や各地物産品の販売も嬉しい、楽しく美味しい施設です。

四季折々の自然と触れあえます



園内散策♪

④川口鋳物工場 重要な鋳込みの作業。熱熱！

〈辻井製作所様〉 工場見学

大正8年(1919年)に創業を開始した、埼玉県川口市にある高機能・高品質の製品を提供する鋳造メーカー。鋳物技術コンクールでの受賞歴も数多く、歴史を守りながらも時代を読んだ製品作りに定評があります。



⑤埼玉県産業技術総合センター：施設見学

県内産業の技術力を強化し、その振興を図ることを目的に、平成15年4月に発足した、原材料・製品の分析・測定や製品開発・技術開発支援を行う公設試験研究機関です。



製品開発とは。



皆さんとても良い表情です(ー*)

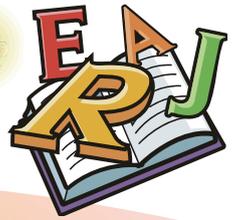


なかなか見る事の出来ない現場

お疲れ様でした♪



サークル紹介



埼玉英語倶楽部

代表者

長谷川 智樹

私たち埼玉英語倶楽部は今年で創立15年目に入りました。当時の面接授業『英語Ⅲ』(担当講師:鈴木隆子先生)を受講した学生の中の意気投合した数人が起ち上げたサークルです。この間、多少の紆余曲折は有りましたが、常に会員のみなさまの協力に助けられ、今日まで“英語を通して人と出会い大学生活をより楽しむ場”の提供をモットーに活動を続けることができました。この場をお借りしてみなさまに感謝申し上げます。

会員は20名前後で発足当時から現在までほぼ同程度の規模で推移してきました。現在、サークル内で活動日の異なる3つのクラス(火・木・日)を設定しており、各自都合のよい曜日をえらんで参加しております。

各クラスには、それぞれ目標がありますので、興味のある方は自分の目標に合ったクラスを選べると思います。

なお、火曜日のクラスは9階第4講義室、木曜のクラスは第2講義室、日曜日のクラスは9階演習室で10時より授業を行っておりますので、見学は自由です。

もし、参加をご希望の方は直接クラスまできて下さい。



放送大学熟年会

代表者及び連絡先

高山 和彦 048-591-4608

Samuel Ullmanの詩「青春」の精神が私達の活動の立脚点です。年齢に制限はなく60歳にこだわりません。会員には89歳の矍鑠たる方もいます。

活動は3つの柱から成ります。第一の勉強会は、政治・経済・科学などから句会・旅行・人生体験など幅広いジャンルで会員主体の発表や話し合い、第二のパソコン楽習会は、パソコンを学びたい人を対象にパソコンの初歩をパソコンに慣れている会員がゆっくりと懇切丁寧に指導し、WORDのみでなくインターネットや最新のIT情報を学び、第三のイベントは、小旅行やミニハイキング、博物館・美術館・公共施設などの見学を行っています。そして何れもその後の懇親会(お酒を飲むことが目的にあらず)での楽しい語らいで交流し豊かな人間関係を築いています。

活動は、定例連絡会 & 勉強会が毎月第2火曜日、パソコン楽習会は第2を除く火曜日、イベントは随時行っています。年4回のA3版両面の会報「熟年会季報」を発行し、行事の記録、連絡事項と共に会員の随筆や和歌・俳句・川柳の投稿を掲載し会の親睦に役立っています。

9階のサークル掲示板には「熟年会10年の歩み」の冊子を吊下げてありますのでご覧ください。



青春18切符の旅「SLみなかみ号で北関東を歩く」



大学 教養学部情報コース、大学院情報学プログラムの設置について

放送大学では、平成25（2013）年度から、新たに教養学部情報コース及び大学院情報学プログラムが設置されます。

新たなコースとプログラムでは、「情報」の概念を明確化し、理論体系にそってその性質や特徴を学ぶとともに、実際の情報技術がどのような場面で適用され、応用されているかを学ぶことができます。このことにより、情報自体についての理解が深まり、「情報」が、人間・社会・環境といったいろいろな分野でどのように応用され影響を与えているかについて、広い視点で考えることができるようになります。

また、文化情報学プログラムは人文学プログラムに名称を改めます。

教養学部

【2012（平成24）年度入学者まで】

◆生活と福祉 ◆心理と教育 ◆社会と産業 ◆人間と文化 ◆自然と環境 5コース

【2013（平成25）年度入学者から】

◆生活と福祉 ◆心理と教育 ◆社会と産業 ◆人間と文化 ★情報 ◆自然と環境 6コース

大学院

【2012（平成24）年度入学者まで】

◆生活健康科学 ◆人間発達科学 ◆臨床心理学 ◆社会経営科学 ◆文化情報学
◆自然環境科学 6プログラム

【2013（平成25）年度入学者から】

◆生活健康科学 ◆人間発達科学 ◆臨床心理学 ◆社会経営科学 ◆人文学 ★情報学
◆自然環境科学 7プログラム

大学 平成25年度第1学期入学生からの入学科改定のお知らせ

放送大学では、今回の上記新コース・プログラム設置に対応した入学生の受け入れのための諸準備、また、今後の修学環境の整備、学生サービスの維持向上に対応するため、平成25年度第1学期からの入学科の改定を以下の内容で実施することとなりました。何卒、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

入学科改定額

	学生の種類	平成25年度以降	(現在の入学科)
学部	全科履修生	24,000円	(22,000円)
	選科履修生	9,000円	(8,000円)
	科目履修生	7,000円	(6,000円)
大学院	修士全科生	48,000円	(44,000円)
	修士選科生	18,000円	(16,000円)
	修士科目生	14,000円	(12,000円)

再入学者(※)の入学科改定額

	学生の種類	平成25年度以降	(現在の入学科)
学部	全科履修生	18,000円	(16,500円)
	選科履修生	6,750円	(6,000円)
	科目履修生	5,250円	(4,500円)
大学院	修士選科生	13,500円	(12,000円)
	修士科目生	10,500円	(9,000円)

※再入学割引の対象者は、学部では退学又は卒業した日から3年を超えない間に再入学する方、大学院では直前の学期に修士選科生又は修士科目生だった方のみとする。

●改定後の入学科は、平成25年度第1学期入学生から適用されます。学生種別によって募集期間、及び金額が異なっておりますので、詳細は学習センター、ホームページ等でご確認ください。

教務 平成24年度第2学期単位認定試験について



◆大学院の試験◆
平成25年1月22日(火)・23日(水)

※本部から直接送付される受験票で、科目・日時・試験室等を確認し、同封の「単位認定試験受験に際しての注意事項」をよく読んでから受験してください。

◆学部の試験◆
平成25年1月24日(木)～31日(木)
※1月25日(金)及び、28日(月)を除く

※平成24年度第2学期に登録した科目と再試験科目が同一試験日・時限となる場合は、いずれか1科目を選択して受験することとなりますので、注意してください。

教務 平成25年度第1学期科目登録について

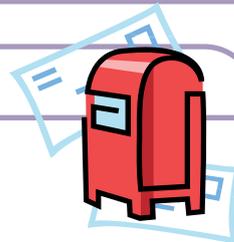
科目登録は“システムWAKABAでのWeb”か“郵送”での登録のどちらかになります。

【申請期間】

① システムWAKABA 平成25年2月12日(火) 9:00～3月1日(金) 18:00まで
※Web登録に限り、期間中の科目の追加・削除が可能です。

② 郵送 平成25年2月12日(火)～2月28日(木) **大学本部必着**
※郵送の場合は、提出後の変更は一切できませんので注意してください。

教務 郵送(第四種郵便)による放送教材の貸出について



埼玉学習センターでは、郵送による放送教材の貸出しを行っています。
ご希望の方は、下記の要領で手続きしてください。

対象者：埼玉学習センター所属の学生(休学中及び貸出放送教材・図書のリターンが遅れている方は利用できません。)

貸出範囲：履修している科目・再試験科目 ※開講科目は除く

(試験期間終了後から学期末までは、全ての科目を借りることができます。)

貸出本数：2本まで ※2013年4月より、3本までに変更になります。

貸出期間：センター発送日からセンター到着日含めて9日間

送料：往復分とも申込者(学生)の負担

申込方法：「郵送(第四種郵便)による放送教材貸出申込書」に必要事項を記入し「学生証の写し」を貼付のうえ、送付分の切手を同封し、埼玉学習センターへ送付してください。

図書 図書室・視聴学習室の利用について



◆図書室・視聴学習室ご利用の際には、**学生証を提示**してください。

◆入室の際、学習に必要なもの以外は持ち込まないでください。**鞆や飲食物の持ち込みは禁止です。**どうしても必要な場合は、カウンターでビニールの手提げ袋を貸出していますので係員に声をお掛けください。

◆貸出図書の**返却期限は必ず守ってください。**更新を希望する場合、またやむを得ず返却日に間に合わない場合などは、早めに連絡してください。
手続きがない場合、次回の貸出が一定期間出来なくなることがありますので注意してください。

◆1月22日(火)から単位認定試験が始まります。**下記の期間は貸出停止となりますので注意してください。**

【図書資料】平成25年1月 8日(火)～1月31日(木)まで

【放送教材】平成25年1月15日(火)～1月31日(木)まで

◆2008年度以降開講されたテレビ科目に限り、DVDによる貸出しを行っていますが、**2007年度以前に開講されたテレビ科目は、今まで同様ビデオテープのみとなります。**

◆放送教材・図書資料等の時間外返却用に、10F東側出入口にブックポストを設置していますのでご利用ください。利用時間は、学習センターの終了時間から翌日開室時間までの間です。
(なお、**放送教材返却の際は必ず「学習センター利用の手引き」を添付してください。**)

学生募集



●平成25年度第1学期放送大学学生募集

平成25年度第1学期教養学部「全科履修生」「選科履修生」「科目履修生」及び大学院文化科学研究科「修士選科生」「修士科目生」の学生募集を下記の日程で行います。皆さんの友人・知人にも放送大学の素晴らしさ、学ぶことの楽しさを伝え、一緒に学友になりませんか。

出願方法は、下記いずれか一つの方法でお願いします。

- ①インターネット出願、または ②郵送出願(本部)

【出願期間】

- ①インターネット出願

平成24年11月15日(木)～平成25年2月28日(木) 24時まで

- ②郵送出願

平成24年12月1日(土)～平成25年2月28日(木) 本部必着

※平成25年度第1学期「教養学部」、「大学院文化科学研究科」募集要項の配布は12月1日からです。詳細は事務室にお問合せください。



知人・友人等 をご紹介ください♪

ご紹介いただいた方が、埼玉学習センター所属で入学された場合、ご紹介者の方に薄謝を呈したいと思います。

詳しくは10階窓口まで。

オープンキャンパス

埼玉学習センターでは、下記の日程にてオープンキャンパスを開催いたします。知人・友人の方等、放送大学に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら是非ご案内ください。申込は電話で受付いたします。(048-650-2611)
なお、当日直接のお越しの方も大歓迎です。

内容◆放送大学概要説明

- ◆卒業生体験談
- ◆センター見学
- ◆個別相談
- ◆面接授業見学

(※面接授業見学は、第4回には実施致しません。)

- | | |
|-----|----------------|
| 第1回 | 平成24年12月22日(土) |
| 第2回 | 平成25年1月12日(土) |
| 第3回 | 2月2日(土) |
| 第4回 | 2月17日(日) |

※いずれも14:00～2時間程度を予定。



再視聴施設のご案内

※詳細は各校にお問合せください。

2012
4/1
開校!

① 放送大学埼玉学習センター 秩父校

場 所 : 秩父市芸術文化会館1F
住 所 : 秩父市大宮794-6
問合先 : 0494-23-2294

② 放送大学三郷校

場 所 : 三郷市立瑞沼市民センター2F
住 所 : 三郷市上彦名870番地
問合先 : 048-930-7759

③ 放送大学再視聴施設和光校

場 所 : 和光市図書館
住 所 : 和光市本町31-1
問合先 : 048-463-8723

国立美術館キャンパスメンバーズ制度

2012年4月より、放送大学も同制度に加入いたしました。本学の全ての学生は学生証の提示により常設展は無料、特別展・企画展は200円程度の割引で利用できます。

対象となる美術館は、下記の5館です。

東京国立近代美術館
京都国立近代美術館

国立西洋美術館(東京)
国立国際美術館(大阪)

国立新美術館(東京)

ホームページ

埼玉学習センターに関する情報は、こちらでいち早くお知らせしています。

放送大学埼玉学習センター 検索

<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/saitama/>

